

平成 28 年 1 月 6 日

「京」の利用について（案）

文部科学省研究振興局
参事官（情報担当）付
計算科学技術推進室

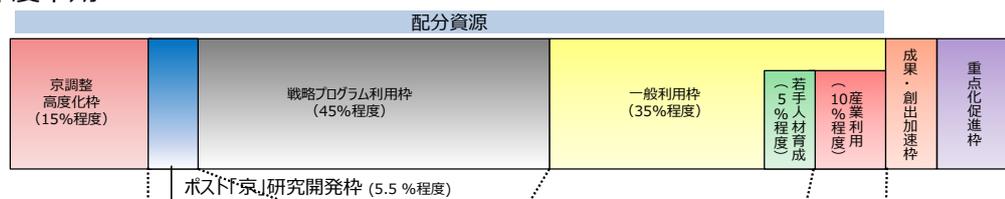
平成 28 年度においては、利用枠及び資源配分について下記の変更を行う。

HPCI 戦略プログラムの終了に伴い、戦略プログラム利用枠を廃止し、ポスト「京」研究開発枠及び一般利用枠の資源配分を変更する。

- ① ポスト「京」研究開発枠の拡大について
ポスト「京」研究開発枠を 5.5% から 40% 程度に拡大する。
- ② 一般利用枠の拡大について
一般利用の拡大を踏まえ、以下とおり利用枠の資源配分の変更を行う。
 - ✓ 一般利用枠（若手人材育成・産業実証利用を含む）を 35 % 程度から 45% 程度に拡大する。
 - ✓ うち産業利用（実証利用）枠を 10 % 程度から 15 % 程度に拡大する。

＜参考 1＞「京」の利用枠の変更案

平成 27 年度下期



平成 28 年度



＜参考 2＞配分資源量について

平成 28 年度の配分資源量は、平成 27 年度と同じく提供可能資源量の 88 % とする。

提供可能資源量：82,944 ノード×365 日×24 時間×95 %*

*計画停止分、保守時間等を控除している。